

< 募集要項 >

施設運営の課題解決に寄与する製品・サービスの実証実験等の提案を募集

1. 横浜市経済局の取組の概要について

(1) 横浜市経済局の取組について

横浜市では、AI・IoT等の近未来技術を活用した新たな製品やサービス、ビジネスモデルを創出することを目的に、様々な企業・機関と連携を図りながら、スタートアップ・企業等の実証実験の支援を行っています。

(2) 本募集の概要について

このたび、株式会社緑山スタジオ・シティ（以下「緑山スタジオ・シティ」）と連携し、「施設運営の課題解決」をテーマに、設備のデジタル化を図り、施設利用者・訪問者にとって快適かつ魅力的な施設を実現する、新たな製品・サービスに関する提案（実証実験の実施及び事業化に向けた提案）を募集します。

なお、採択いたしました提案については、緑山スタジオを実証実験フィールドとして、製品・サービスの実証実験を行うことを予定しています。

※フィールド提供者と調整がつかない場合は、実証実験を実施しない可能性があります。

2. 製品・サービスの募集について

(1) 募集内容

募集期間	2024年（令和6年）9月18日（水）～10月18日（金）17:00まで
募集形式	公募
採択予定件数	5件程度（※提案内容によって採択件数が変更となる場合があります。）
実証実験の実施時期	採択後～2025年3月まで ※開始時期及び期間については、採択後に個別に調整させていただきます。
実証実験のフィールド	緑山スタジオ・シティが運営管理する施設 【例】西側敷地などの屋外、 大道具を一次保管場所となるセッティングスペース ごみの分別をする荷捌き場等 ※提案内容によって実証実験のフィールドを選定いたします。



TBS 緑山スタジオ
ホームページ

【参考：フィールド提供者である「緑山スタジオ・シティ」が期待する提案内容】

- ✓ 大幅な施設改修を伴わず、まずは短期的に実施可能な既存設備の DX に取り組むことで、設備のデジタル化を図り、施設利用者・訪問者にとって快適かつ魅力的な施設を実現する IoT や最新技術を使った製品・サービスに関する提案を期待しています。

テーマ（例）	IoT を通じて実施したい取組	具体例※ 1
警備	入構システムの見直し	入退場の電子管理、IC チップ・QR コード入構証
	敷地全体の効率的な監視	赤外線やドローンを利用した敷地境界の監視
施設管理の省力化	清掃の効率化・省力化	清掃ロボット、弁当容器と生ごみ分別作業の自動化
	運搬輸送の効率化・省力化	美術資材の自動運搬のための自動走行車両
敷地の有効活用・機能拡充	駐車場問題の解消	センサー・ビーコン等を用いたスマートパーキング
環境	環境配慮策の有効活用	夏場の太陽光温水パネルで余った熱の利用用途
	使用エネルギーの削減	EV・PHEV の利用
害虫・害獣対策	害虫駆除の徹底	動物が嫌がる音・光で侵入を阻止
	害獣の侵入・発生の防止	侵入を検知する高精度センサー、AI カメラ
その他	施設の魅力向上等	催事やイベントの効果的な発信、IoT 製品を使った遮熱・遮光や自動換気

※ 1 具体例はあくまでも事例であり、例にとらわれない自由な発想の提案を期待しております。

(2) 応募資格

- 製品・サービスのアイデアが具体化しており、また、**既に試作品があるなど、実証実験を即座に実施可能な環境が整っていること。**（採択後、試作開発を開始し、製品・サービスの実証には一定の期間を要するものは応募の資格がないものとみなします）
- **応募主体にてまだ販売（事業化）に至っていない現在構想中の製品・サービスであること。**（ただし、既に販売開始している製品・サービスのうち、既存とは異なる他分野の顧客をターゲットとした新規事業を構想中の場合、構想中の新規事業と今回の実証実験テーマが合致するものであれば応募資格を有するものとみなします）

提案内容が、前項の【参考：期待する提案内容】に記載した**目的・テーマに合致する新たな製品・サービス**であり、2（1）に挙げた緑山スタジオをフィールドに一定期間の製品・サービスの実証実験の実施を希望、計画していること。新たな製品・サービスに関する実証実験を希望、計画しない場合（例：緑山スタジオ・シティとのマッチングのみを希望）は応募の資格がないものとみなします。

- **AIやIoTといった先端技術を用いた製品・サービスの実証実験**を行う意向があること。
- 実証実験を行う製品・サービスについて、横浜市内で事業化を目指す計画・意向があること。
- 実証実験の実施にあたり、初期費用や期間中のサービス利用を無償とする意向があること。
- 横浜市経済局イノベーション推進課が発行するメールマガジンに登録していること
- 応募申請書に記載した内容等に対し、横浜市経済局による問い合わせ等に対応できること。
- 採択された場合、企業の名称を公表することに同意できること。(複数社の共同提案やコンソーシアムによる提案の場合には、すべての構成企業の名称を公表することに同意できることを応募資格とします)
- 採択された場合、実証実験の実施後に横浜市経済局が開催を予定する成果報告会への協力(資料作成や登壇など)や実証実験の実施報告等が可能であること。
- 採択された場合、上記成果報告会までの期間、横浜市経済局への進捗報告を適切に実施すること。
- 採択された場合、実証実験を実施するにあたり、各種法令等を遵守するとともに、守秘義務及び個人情報保護の取り扱いを十分に遵守すること。
- その他、本応募要項に記載されている内容について承諾すること。
- 応募申請書の代表企業及び連携先企業が次のいずれかに該当する場合は、本募集へ応募いただくことはできません。
 - * 暴力団(横浜市暴力団排除条例(平成23年12月横浜市条例第51号。以下「条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。)
 - * 法人にあっては、代表者の又は役員のうち暴力団員(条例第2条第3号に規定する暴力団員をいう。以下この項において同じ。)に該当する者があるもの
 - * 法人格を持たない団体にあっては、代表者が暴力団員に該当する者があるもの
 なお、採択後にいずれかに該当することが判明した場合は、採択決定を取り消します。

(3) 応募方法

応募に当たり「4. 個人情報保護」の内容に同意いただいた上で、次の書類を「③提出場所」までお送りください。

※審査の過程で、応募内容に関する問い合わせや相談をさせていただく場合があります。

①提出書類

応募申請書(応募書類)・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部

※提出書類の返却は致しませんので、ご了承ください。

②提出期限

2024年(令和6年)10月18日(金) 17:00

③提出場所(横浜市電子申請・届出システム)

URL : <https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/2b880641-f761-4246-8681-1994f1cba15f/start>

(4) ヒアリングの実施

応募いただいた方には、10月下旬にヒアリング（プレゼンテーション審査）を実施いたします。
※実施日時については、別途お知らせいたします。

(5) 活動の費用負担について

実証実験の実施を含む、本プロジェクトに取り組む活動に要する費用は、原則、応募提案主体様にご負担いただきます。

3. 審査と結果の通知について

<審査基準>

－事業としての優位性－

- ✓ 「施設運営の課題解決」というテーマに沿った内容となっているか。【経済・社会への貢献性】
- ✓ 施設管理運営者が利便性、快適性などのメリットを感じられる取組か。【経済・社会への貢献性】
- ✓ 経済活性化や先端技術の普及などへの寄与が期待できるか。【市場性・将来性】
- ✓ AIやIoT等を用いた先端技術を活用し、その発展が期待できるか。【新規性】
- ✓ 新たな社会的・経済的価値を創出するような社会的インパクトが期待できるか。【新規性・独創性】
- ✓ 他のフィールドにおいて水平展開が期待できるか。【市場性・将来性】
- ✓ 他社との連携の可能性はあるか。【市場性・将来性】

－実現可能性－

- ✓ 事業全体において今回の事業計画が明確に位置づけられており、平易な言葉で簡潔に説明されているか。
- ✓ 事業計画やスケジュールは十分練られているか。横浜市内で事業化を目指す計画や意思があるか。
- ✓ 事業計画に記載の従事予定者や社内体制などの実施体制を遂行する能力を有しているか。

※応募申請書の各記入欄の項目を踏まえ、本実証実験の企画・実施に加え、今回の取り組みを通じて実現を目指している将来的な事業（事業計画）についても、審査基準に基づき確認をさせていただきます。

*審査基準による審査を行い、採択・不採択を決定します。

*採択・不採択に関わらず結果を通知します。

*採択されなかった場合、応募書類は廃棄します。

4. 個人情報保護

応募申請書を通じて提出いただいた個人情報は適切に取り扱います。以下にご同意の上、応募申請書にご記入ください。

(1) 応募申請書の受付（個人情報の収集）

本書類で募集する提案の受付業務は、横浜市が行います。

(2) 個人情報の利用目的

提出いただいた個人情報は、選考等に係る連絡や今後実施する実証実験募集等の情報提供にのみ使用します。

(3) 個人情報の共同利用

提出頂いた個人情報は、横浜市と株式会社緑山スタジオ・シティで上記 4(2)の目的の範囲内において共同利用します。

(4) 個人情報の取扱いの委託

利用目的の範囲内において、横浜市は横浜市以外の第三者に個人情報の取り扱いを委託することがあります。その場合には、関係法令に基づき、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって個人情報の保護水準を厳守するよう定め、個人情報を適切に取り扱います。

(5) 個人情報に関するお問い合わせ

お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止、若しくは利用目的の通知のご請求または個人情報に関する苦情のお申し出、その他のお問い合わせ等につきましては、以下お問合せ先までご連絡ください。

5. お問い合わせ先

(1) 応募・個人情報の取り扱いに関すること

●横浜市経済局イノベーション推進課

TEL: 045-671-2748 E-mail: ke-poc@city.yokohama.jp

(2) 物件（実証実験フィールド）に関すること

●株式会社緑山スタジオ・シティ

TEL: 045-963-6060 E-mail: kijima.kumiko@tbs.co.jp